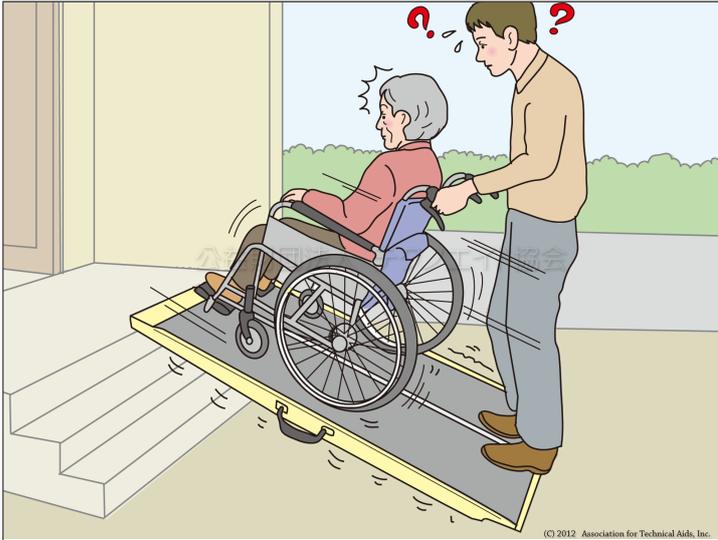


Case : 221

裏表を間違えて設置していたため、スロープがガタつく

場面の説明

スロープ面を裏表反対に設置して走行したため、スロープがガタついた



利用シーン	 移動  階段の昇り降り  外出
主な利用場所	 階段  玄関  段差・縁石
介護保険の種目	 スロープ
分類コード (CCTA95)	183015 (携帯用スロープ)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

裏面にはすべり止めの加工はなされておらず、また上端、下端には段差ができ、キャストが引っかかりやすくなるなど、すべりそうになること以外にも不都合な点があります。注意すれば防げることで、あわてずに確認するように心がけてください。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：よく確認せずにスロープを設置した
 人：普段スロープを使わない人に設置をお願いした
 モノ：裏面でも走行出来てしまう構造だった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 221

裏表を間違えて設置していたため、スロープがガタつく

事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

スロープ面を裏表反対に設置して走行したため、スロープがガタついた



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ